

神戸市震災復興地区(御菅地区)

- 事業の名称 / 住宅市街地総合整備事業(拠点開発型)
- 地区の所在地 / 神戸市長田区菅原通1～7丁目、御蔵通1～7丁目、一番町2～5丁目
- 地区面積 / 29.1ha
- 地区概要 / 当地区は、神戸市西部地域インナーシティのほぼ中央に位置し、ケミカルシューズ業等地場産業の工場や店舗、住宅が混在し、一部には長屋等老朽化した低層木造住宅が密集し住環境上課題の多い地区であった。
震災後は、早急な住宅、店舗の建設と併せて、防災性の高い市街地の復興を推進した。

● 事業概要

- (1) 住宅建設 / 約460戸(施行者:神戸市、UR都市機構(旧都市公団)、神戸市住宅供給公社、特定施行者)
- (2) 主な公共公益施設 / 御菅南公園(街区公園) (神戸市)
- (3) 事業期間 / 平成6年度～18年度
- (4) 総事業費 / 5,900百万円



位置・区域図



整備計画図



御菅南公園



市街地住宅(みくら5ファイブ)